



大槌消防署  
みうら こうじ 署長  
三浦 浩二

## 団員の「自分たちの町を守る」思いに感謝

消防団の皆さんは、火災発生などのサイレンにより、全分団が招集・出勤となります。火災発生現場によっては、我々消防職員よりも早く現地に到着し、消火活動にとりかかってもらいます。これは被害を最小限に食い止めるうえでとても大きな助けとなります。地域を熟知する団員の存在は、災害を防ぐうえで大変心強いものであり、自分たちの町を守るという思いで従事してくださっている事は本当にありがたいと思っています。



### 特集 — 消防団員 —

# 町のためは、自分のため。

団員募集の呼びかけを行う大槌町消防団。なぜ消防団活動をするか問いかけると、入団15年目の団員は、「町のため、そしてそれは自分のため」と答えました。大槌町消防団第1分団第2部への取材を通して、この言葉の中にある、自助と共助の精神をお伝えします。

### 住民が安心できるように

平成25年1月に入団し、9年目を迎えている小松康朗さんは、地域とのつながりを大切にしています。「この地区には以前は屯所が無く、今の場所が出来て自治会の皆さんから喜ばれたとも聞いています。出勤後は、どこの火事だったかなど聞かれることも多く、不安に思う住民に少しでも安心してもらうことも大事な役割だと思っています」。

消防団は、平常時の活動として、火災予防運動期間や、お盆、年末年始などの巡視警戒を行っています。お盆などに聞こえてくる消防団の鐘の音に聞き覚えのある人も多いでしょう。普段からよく知る人たちが地域の見回りをしてくれることは、住民の大きな安心につながっています。小松さんにとっては、消防団という場自体が、多世代が関わり情報共有できるコミュニティにもなっていて、それも消防団員のやりがいの一つだと言えます。

### 自らの地域は自らが守る

消防団は、消防組織法に基づき設置されている組織です。消防団員は、他に本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自らが守る」という精神の下、消防防災活動を行っています。大槌町消防団の歴史は古く、明治28年3月に「大槌町消防組」として結成され、形を変えながら現在に至っています。

### 地域を良く知る消防団員

消防団員は、火災や大規模災害が発生すると、サイレンを合図に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動などを行います。例えば火災では消火活動の他に延焼防止や飛び火警戒、中継送水、残火処理などの後方支援活動、大雨などでは巡視警戒や家屋への浸水防止、河川水門の操作などを行います。大規模災害などでの捜索・救助活動においては、地域を良く知る消防団員と各機関の連携が力を発揮します。

### 家族や職場への感謝

お二人はやりがいを感ずる一方で、消防団員としての活動は、職場や家族の理解が必要だとも話します。林野火災における出勤などは長丁場で、職場の協力が無ければ不可能です。第1分団第2部には、職場が町外の人もいるため、お互いに助け合う事を心がけています。

また、家族への感謝も忘れません。金崎さんは「普段口には出さないが、家族も不安に感じていると思う。出勤の時、家のことは家族に任せて出してくる事になる。自分の活動を理解してくれることはありがたい」と感謝を口にしました。入団する人に対しても、家族の理解を得ることを勧めているそうです。この第1分団第2部では、家族への日頃からの感謝を形にしようと、クリスマスには各団員の家庭にクリスマスケーキとチキンのセットをプレゼント。家族の協力あつての消防団活動だという事を団員全員が大事に思っています。

### 苦労はあるがやりがいも

大ケ口に屯所を構える大槌町消防団第1分団第2部では、大ケ口、源水、柁内、迫又地区を活動区域としています。団員は50代から20代までの12名で構成されています。平成18年9月に入団し、15年目となる金崎拓也さんは、「大変なこともあるが、自分の町、地域の事としてやらなきゃいけない」と思っていて続けている。活動を通して、自身や家庭での防災意識も高まる」と話します。

### 一人ひとりが地域の力に

消防団が大きな力となるのは、それが地元の人たちによって組織されているからです。地域を良く知る団員たちの活動は、住民に安心を与えます。かつて、大槌ではサイレンがなると、消防団員でない地域の人が屯所のシャッターをいち早く開けてくれていたそうです。それほどまでに、一人ひとりが自分の事として地域のために動いていたという事。「自らの地域は自らが守る」消防団の姿を通して、私たちそれぞれが、地域でできる事を考えてみましょう。



屯所に飾られている名簿。多世代の上下のない付き合いが団の魅力だという  
※新入団2名の名札は制作中

## 消防団員・ラッパ隊員を募集しています！

大槌町消防団では、消防団員およびラッパ隊員を随時募集しています。

■入団資格 18歳以上  
(女性団員も募集します)

※入団・入隊を希望する人は、お近くの消防団または大槌消防署にお問い合わせください。

大槌消防署 Tel. 0193-42-3121